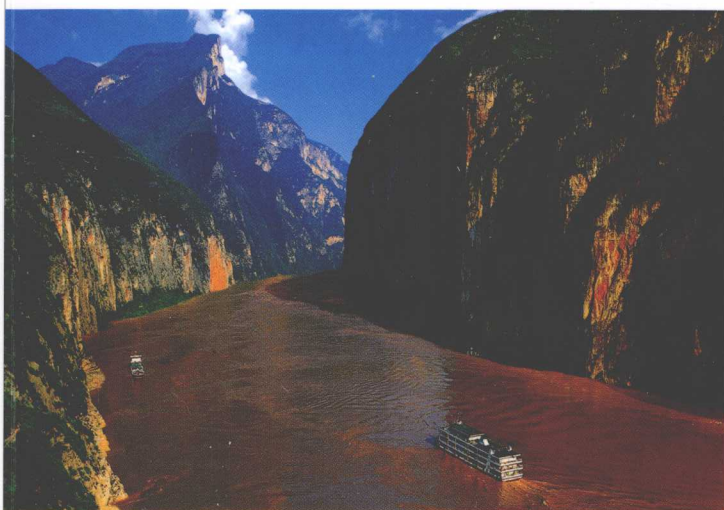


中国歴史文化名城

重慶

観光ガイドブック



● 風景名勝

● 山都市観光

● 文化娯楽

● 大足石刻芸術

● 新三峡新観光

● 民俗風情

● 四川料理



重慶

観光ガイドブック



重慶観光局 編

中国観光出版社

編 集 長	王慶瑜	李任芷				
副編集長	鄒積屏	孫逸民	吳懷連	韓渝輝	黃金山	
	張潤生					
編集委員	王慶瑜	李任芷	黃金山	張潤生	張 宏	
	鄒積屏	孫逸民	吳懷連	韓渝輝	肖 川	
撰 文	冉 莊	孫善齋	呂大千			
担当編集者	呂大千					
日本語翻訳	張文清ら					
デザイン	大千オフィス					
写真撮影	于 斌	万 虹	卞 冲	方本良	王慶瑜	
	王京華	鄭雲峰	鄭慶雲	鄭 輝	劉汪洋	
	白志勇	白 海	田捷民	呂大千	齋寶貴	
	任禎学	喬德炳	朱一林	朱 建	江炳煥	
	李文橋	李永忠	李 凱	李 夏	李 斌	
	何志宏	何良樹	宋明琨	吳勝延	吳曉明	
	肖 川	谷維恒	張樹仁	張佐良	張楚樹	
	張渝揚	阿 兵	羅大万	羅先鋒	陸 綱	
	楊紹全	楊樹平	陳 軍	陳道成	陳池春	
	陳 健	金玉璽	孟学箴	趙貴林	費 寧	
	胡国偉	秦代佐	鄂 毅	高建設	耿 旭	
	徐 洪	黃宗福	熊 力ら			

图书在版編目 (C I P) 数据

重庆旅游指南 / 王庆瑜主编. —北京: 中国旅游出版社, 2004. 1

ISBN 7-5032-2286-7

I. 重... II. 王... III. 旅游指南—重庆市—日文
IV. K928.971.9

中国版本图书馆CIP数据核字(2004)第000323号

《重庆旅游指南》

中国旅游出版社出版

地址: 北京市东城区建国门内大街甲9号2号楼

邮政编码: 100005 电话: 010-65201188-2717

北京市泽文美术设计有限责任公司制作

北京彩视图文制作中心制版

天时包装(深圳)有限公司印制

2004年1月第一版 第一次印刷

开本: 850 × 1168 毫米 1/32, 印张: 4.5

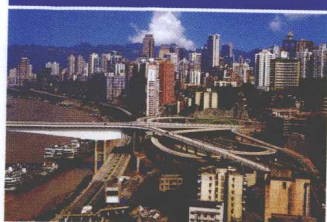
印数: 1-12050 册(日文版)

定价: 35.00 元

(版权所有 翻版必究)

目次

重慶概況 6-13



重慶の地理的位置 8

重慶の四季 8

歴史文化名城——重慶 9

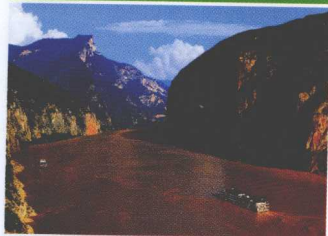
行政区画 10

三峡プロジェクト移民 11

長江上流の経済中心 11

重慶の観光文化資源 12

風景名勝 14-91



重慶山都市観光 16-33



新三峡、新観光 34-45

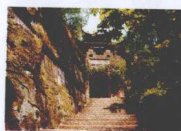


巫山小三峡
峡谷観光遊
覧区 46-51



三峡奥地科学
調査観光区
52-57

大足石刻芸術観光区 58-63

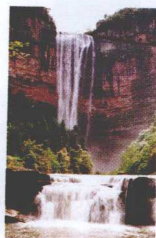


縉雲山釣魚城
古戦場観光区
64-69

近郊温泉湖泊
リゾート地
70-75

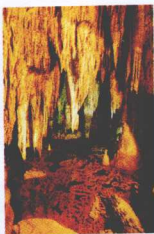


四面山、金仏山、
万盛石林生態観
光区 76-81



目次

仙女洞、芙蓉洞
観光リゾート地
82-85



名人故居・記念
館 98-101



黔江、烏江
画廊民族風
情 観光区
86-91



文化団体・娛
楽場所
101-105



民俗文化 92-105



観光情報 106-144



演劇芸術
94-96

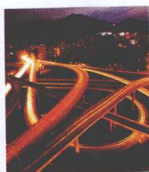
山都市の立体交通 108-109



民間工芸
97-98



重慶市区交通
110-111



目次

長江客船
112-115



名物・果物
123-124



重慶長距離バス運
行表 116



名物・茶 124

土産品・酒類
124-125



鉄道運輸
116

名物・特産品 125-127



空港・フライト 117



風味・料理
128-132



観光ショッピング
118-119

風味軽食
132-133



特産品・生薬
120



観光宿泊
134-140

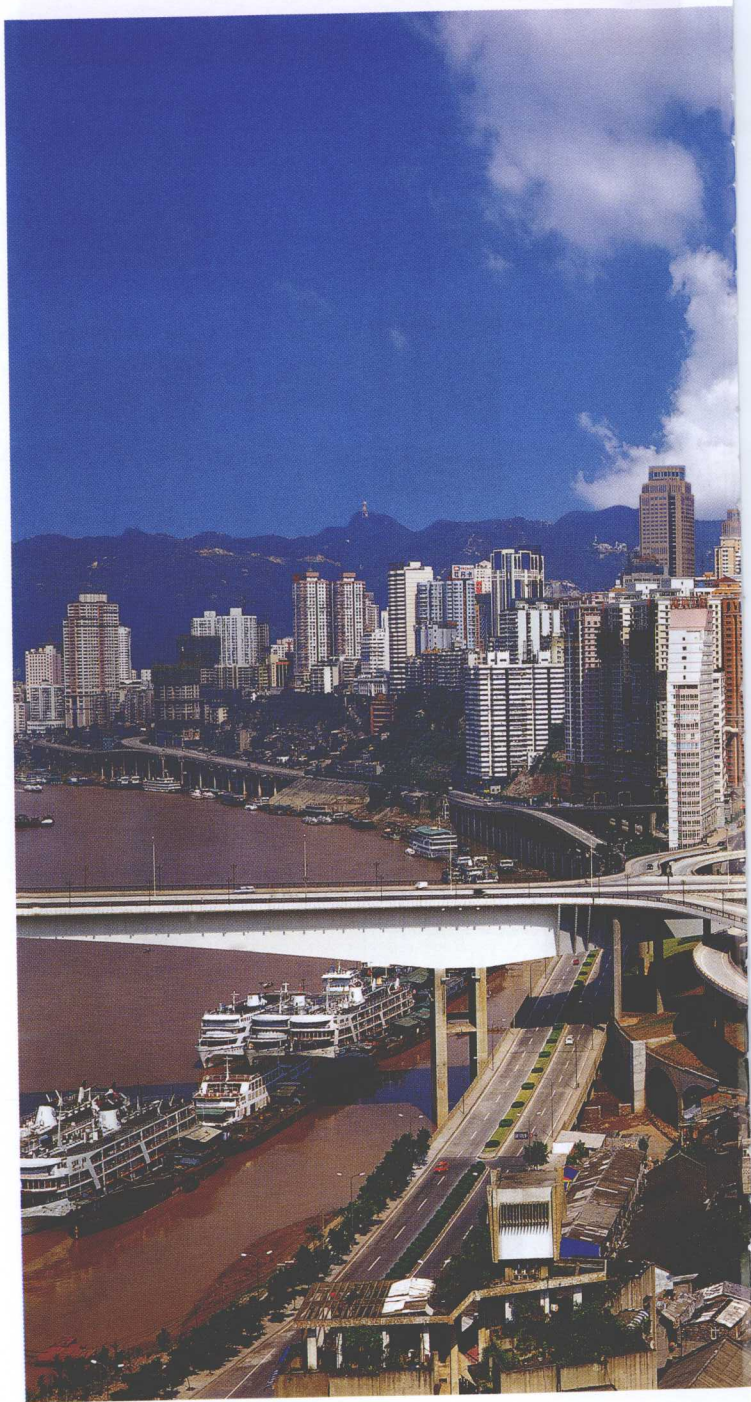


名物・食品
120-123

観光マメ知識
141-142



観光会社 142-144



重慶概況



重慶の地理的位置

重慶の四季

歴史文化名城——重慶

行政区画

三峡プロジェクト移民

長江上流の経済中心

重慶の観光資源

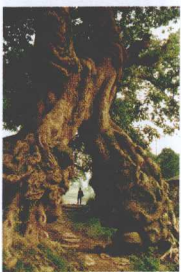


重慶市花

——四川ツバキの花

四川ツバキはツバキ科の常緑小喬木に属する。四川ツバキは巴蜀（重慶・成都）地区の栽培歴史はすでに2000年以上に上る。巴南区石崗枝子橋に、高さ8m、直径72cmで、樹齢400余年の「七心紅」というツバキ古木がある。

四川ツバキの種類は73種もあるが、重慶ツバキは60種あまりある。四川ツバキの開花期が長く、汚染に強く栽培しやすい。重慶地区の公園、景勝区、市民の庭、ベランダに栽培されている



重慶市樹

——黄葛樹

黄葛樹は桑科カジュマル属の落葉喬木で、俗称は黄葛樹。

黄葛樹は強い成長力が持つ。根が深く延び、枝が多く葉っぱが生茂り、生長が速く、湿気・高温・汚染に耐える。懸崖、絶壁にも逞しく生長できる。

黄葛樹は重慶市の伝統的樹木で、大通りや横町、川辺の至るところに植ええられる

重慶港

■重慶概況■

重慶の地理的位置



重慶の地理的位置

重慶市は中国の西南部、長江の上流にある。東経105°11'から110°11'まで長さは470kmで、北緯28°10'から32°13'まで南北の広さは450km。総面積は8万2000km²で、湖北、湖南、貴州、四川、陝西などの省と隣接する。

重慶の管轄区は主に丘陵と小山の多い長江沿線にあり、平均海拔は400m。地勢は南北の両面から長江峡谷に傾斜し、起伏が大きい。地質は殆どカルスト地形で、鍾乳洞、温泉、峡谷、関所が多くある。

重慶は広く知られた山都市である。その特徴は、地形の起伏が大きい。重慶市区は、長江と嘉陵江の合流するところにあり、四面に山に囲まれ川が流れており、山都市のほか川都市として名も馳せられている。山一面の灯火と2本の川水と互いに照り栄える山都市の夜景は美しい。高いところに立つと、その煌く夜景を一望することができる。

重慶の四季

重慶市はアジア熱帯湿潤モンスーン気候に属する。その特徴は春が早く来るが、気温が安定ではなく、酷暑の夏が長い上降雨が少ない。秋は降雨が多く、冬は温かくて霧が多く降る。

重慶の年間平均気温は18℃で、最低気温はマイナス3.8℃（1963年1月5日）。7、8月は気温が最も高く、殆ど27℃から38℃まで上り、最高気温は43.8℃（1951年8月15日）に達したことがある。ここ数年、重慶市区





重慶人民大礼堂は氣勢雄大で輝かしく、世界に名が馳せられる建物で、重慶市民の誇り高い都市名刺である

の植生被覆率は大幅に増やし、汚染対策も効果を見せたため、夏の最高気温はやや下り、連続高温の日はずでにめったに見られないようになった。

重慶の雨季は夏と秋に集中し、年間降雨量は1000～1100mm。特に夜の降雨が多い。

重慶は「霧の都」とも呼ばれる。重慶の地勢は起伏が大きく、川が縦横に流れているため、毎年の仲秋から初春まで霧がよく降る。年間平均降霧日は68.3日に達した。

重慶は中国では、日照の最も少ない都市の一つだ。年間平均日照は1259.5アワーしかない。7、8月の平均日照は230アワー以上。他の月は150アワー左右だ。重慶の三面は山に囲まれており、地形は起伏しているから、風が強くない。夏の雷雨天気が多く、よく強い風が吹く。風速は10m/秒から27m/秒まで達したことがある。

歴史文化名城——重慶

重慶は悠久たる歴史のある文化名城である。早く2万年前の旧石器時代にすでに人類が生活・繁殖したことを現した。新石器時代に至って、更に原始村落が多くあった。これらの原始住民こそ、重慶の古い文明の歴史を創造した。

約3、4000年前の夏商周時期に、重慶を中心する広い地域では、すでに強い部落連盟を形成し、すべて「巴」と呼ばれた。夏禹王は華夏を九州に分け、梁州には「巴」とあると伝えられた。甲骨文にも、「巴方」についての記しがある。

「巴」から「重慶」までの名前の変更は、幾度歴史の変遷を経てきた。周の慎靚王五年（B. C. 316年）に、秦は巴国を滅亡し、巴郡を設けた。隋文帝の開皇元年（518年）に、渝水（嘉陵江の古称）の辺に城を建て、楚州を渝州に改めた。これは、重慶の略称「渝」の由来だ。宋の淳 十六年（1189）に、王子趙惇は正月に恭王に封



重慶気温降雨表

月	平均温度	平均降雨
1	7℃	19mm
2	9℃	21mm
3	14℃	43mm
4	19℃	72mm
5	22℃	155mm
6	25℃	165mm
7	29℃	151mm
8	30℃	141mm
9	26℃	132mm
10	21℃	99mm
11	15℃	51mm
12	10℃	25mm



重慶古城

重慶古城の大規模の修築工事は、史上かつて3回行われた。

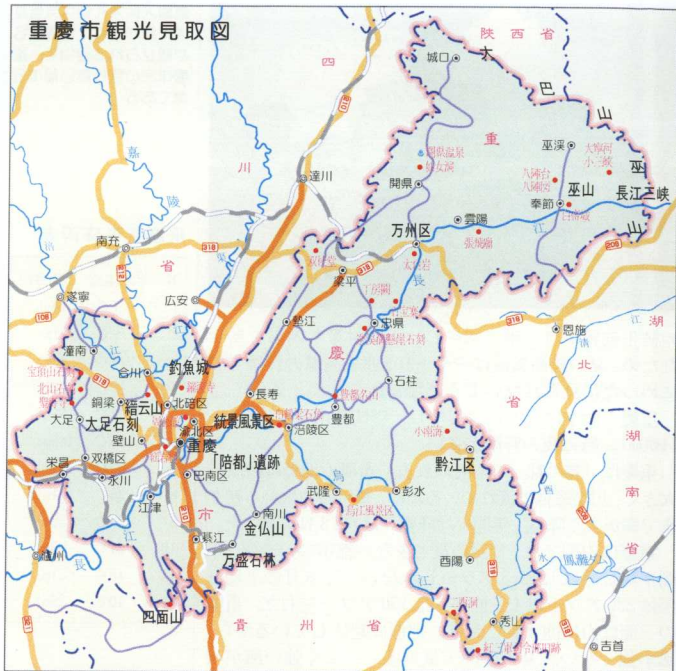
最初の修築工事は、秦の恵文王が巴国を滅亡した更元九年（B. C. 316年）に、將軍張儀に行われた。

三国時期、蜀の後主建興四年（226年）、都護李嚴は江州大城を通遠門一帯までの拡大工事を加えた。

洪武初年、明の將軍戴鼎は古い城壁を10丈（約3.3m）高く増築した。今残されたは殆ど明代に建て替えられた城壁だ

漢代の画像石

重慶市観光見取図



講談をする陶俑

「巴」の呼名

巴人の祖先は湖南省北部にある洞庭湖一帯に生活していた。以後、江漢平原、更に西の重慶地区と大巴山と漢水の間に引っ越したため、古来巴人の半ばは楚人の説がある。出土した墓から見ると、巴人は蛇と白虎をトーテムに崇拝した。巴は地名ばかりではなく族名でもある

じられ、続いて2月に帝位に即した。これを「二重の慶び」と自ら喩え、しかも渝州を重慶に改名した。重慶の名前はすでに800年以上の歴史がある。

秦以来の重慶は、歴代の王朝がここで郡、州、路、道、府などの行政機構を設立したことがあった。辛亥革命以後、1921年に重慶商埠督辦、1929年に市を設けたが、1935年5月5日に、国民党政府は重慶を直轄市に昇格した。

抗日戦争が勃発後、国民党政府は西の重慶まで移し、1937年11に再び重慶を「陪都」に定めた。古い巴国、元末期に設立した明玉珍の大夏国を含めると、重慶は史上に3回も国都設立の経歴があった。

行政区画

1949年11月30日、重慶は解放され、西南軍政委員会の駐在地、中央の直轄市となった。1954年7月、重慶市は四川省に併合し、省の管轄となった。1983年に、重慶は中国初の省級经济管理権利を持つ市となった。1997年3月14日、中華人民共和国全国人民代表大会で、重慶市を中央直轄市に設立する提案を採択した。同年6月8日、重慶直轄市は正式に設立した。

重慶直轄市の面積は8万2400km²。3090万4500人口の中に、49の民族がおり、うち主な少数民族はトゥチヤ族で、人口は約150万人。2001年末に、重慶市は15の区、4の市、21の県を管轄している。

三峡プロジェクト移民

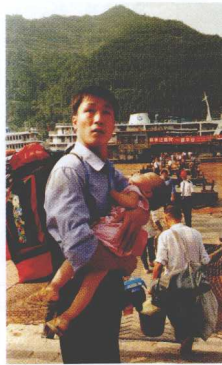
三峡プロジェクト完成の2009年まで、ダム区は3期に分けて120万人を移民する予定である。このために、1985年から移民試行を始まり、1993年に、正式に移民安置を実行した。工事に影響されて、重慶市の水浸し人口は71万5000人。人口の自然増長などの要素を入れると、全市の移民安置人数は107万人に上る。

長江上流の経済中心

重慶は中国西部にある最大の都市である。長江の「ゴールデン水路」の便により、豊富な自然資源と広い市場に恵まれたため、長江上流の商工業の重鎮となった。今は、西南地区と長江上流の経済中心、交通中枢と内川の通商港に成長した。重慶は全国の重要な機械工業基地、常軌兵器生産基地、総合化学工業基地、医薬工



業基地と計器工業基地である。重慶のハイテク産業、食品工業と建材工業はハイスピードで発展し、数多くのブランド品は全国に名が馳せられている。確実な農業基礎のある重慶は、立体農業開発と生態農業発展のよい条件を具え、中国の重要な穀物商品基地と名高い飼料穀物の基地でもある。重慶の商業、貿易、観光、金融、交通、情報、不動産などの第三次産業も猛スピードで発展している。人民の生活レベルは絶えずに向上し、水陸、航空交通は四通八達し、全国各地ないし世界の多くの都市と便利、効率の高い立体交通網を結んでいる。

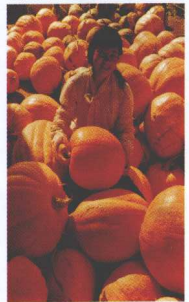


三峡ダム区の移民。国家のために、故里への未練を抱いて、自己の家を離れ移民の途に就いた



洋河移民新村

長安鈴木自動車生産ライン



穫り入れの季節

楽器を弾く老人たち



同聚福茶館



コンフーを取り入れた茶芸



重慶の民家 ——吊脚楼

重慶は山に寄りかかって築いた街で、吊脚楼は重慶古城の典型的な建物。

昔の民家は殆ど木、竹などで基礎を支え、その上に山に寄って枡を造り家屋を築く。壁は木或いは竹に草と石灰を混ぜた黄泥を塗って造る。重慶は夜に雨が多く降り、湿気がひどいため、吊脚楼は湿気避けの役割を果たしている。

今日の林立する高層ビルは、すでに古い吊脚楼の家屋を取り替えた。市区には、吊脚楼がすでに姿を消えた。重慶周りにある古鎮に行くと、重慶なりの吊脚楼を見つけられる

虹を架ける三峡



重慶の観光文化資源

巴渝文化は中国伝統文化の一部である。「炎黃」祖先の足跡は始めに黄河流域に辿れたが、夏禹の時から、次第に南下していく。史料の記しによると、禹は四川境内にある汶山郡広柔県石紐郷に生まれ、江州の塗山で妻を娶ったという。古代の江州は今の重慶だ。

3000年以來、重慶の至る所に中国伝統文化の痕跡を残した。重慶が湖北と境を接する所に、屈原、王昭君の古里がある。涪陵の周易園は程朱理学の発祥の地だ。大足石刻は中国唐宋時期の石窟芸術の逸品を数多く集めた。合川にある釣魚城に、南宋軍民がモーコル軍の侵略を抵抗する古戦場の遺跡が保存されている。歴代の詩人、李白、杜甫、劉禹錫、蘇軾、陸游、郭沫若らは、ここで人々に好まれる詩編を詠んで残した。

巴渝人は千年以來、春節（正月）祭、元月15日の灯祭、清明の祖先祭祀、中秋の月観及び幟懸、縁日祭、花簾に乗り、風上げなどの民間祭を行ってきた。これらの風習は、冠婚葬祭、文化娯楽、鬼神禁忌、トーテム崇拜、歳時農耕、商工貿易などの分野に及ぶ。

地域的に閉じられた重慶は、道路が凸凹で歩き難く、気候が蒸し暑く、人々の衣食住及び生活方式、習俗において独特な地方色を持っている。性格では、率直に幾分の慌ただしさ、情熱に幾分の狡さ、真面目に幾分の冗談、寛容に幾分の排外感を持っている。

重慶の豊富多彩な地方劇、曲芸、絵画、手作業の工芸





金龍獻瑞——年に一度に行われる名高い重慶三峡国際観光祭

品にも、巴渝風情が伺えられる。

重慶は豊富な自然資源に恵まれる。巴山は延々と重慶境内を跨り、渝水は曲りくねって流れる。古い歴史と由緒深い文化によって、山水、林泉、峡谷、瀑布、石洞などを一体に集めた壮麗な自然景観及び地方色濃い巴渝文化、民族文化、移民文化、三峡文化、「陪都」文化、山都市文化を織り成した。

古今に名だたる長江三峡から、内外に知られる大足石刻、名高い山都市風景、自然絶景の芙蓉洞天生橋、夏禹王縁の涂山旧跡、国民党と共産党の有名人縁の旧跡、生態系が保護された四面山金仏山、天下奇観の天坑地縫、陰しく奥深い大寧河小三峡、急流が流れる烏江画廊、巫山古代原人遺跡、合川釣魚城古戦場遺跡まで計数百カ所の観光スポットがある。うち、世界文化遺産が1カ所、国家AAAA級景勝区8カ所、国家級文物保護12カ所、国家森林公园6カ所、国家自然保護区2カ所、国家風景名勝区5カ所、重慶市市級保護約150カ所がある。重慶特色を持つ「山都市観光センター」、「八大特色観光区」も設けた。敷地面積333万㎡の重慶野生動物世界は、野生動物の種類も数量も全国のトップの位を占めており、重慶及び周辺地区の観光ホットポイントとなった。

巴渝の古風な民俗は面白く、カラフルな地方芸術も人々を引き寄せている。重慶は四川料理の主な代表地域の一つで、観光プラス美食は、観光客に極まりない情趣を添えている。

古風の重慶は懐かしく、新しい重慶はより美しくなり、ますます多くの内外観光客を引き付けている。



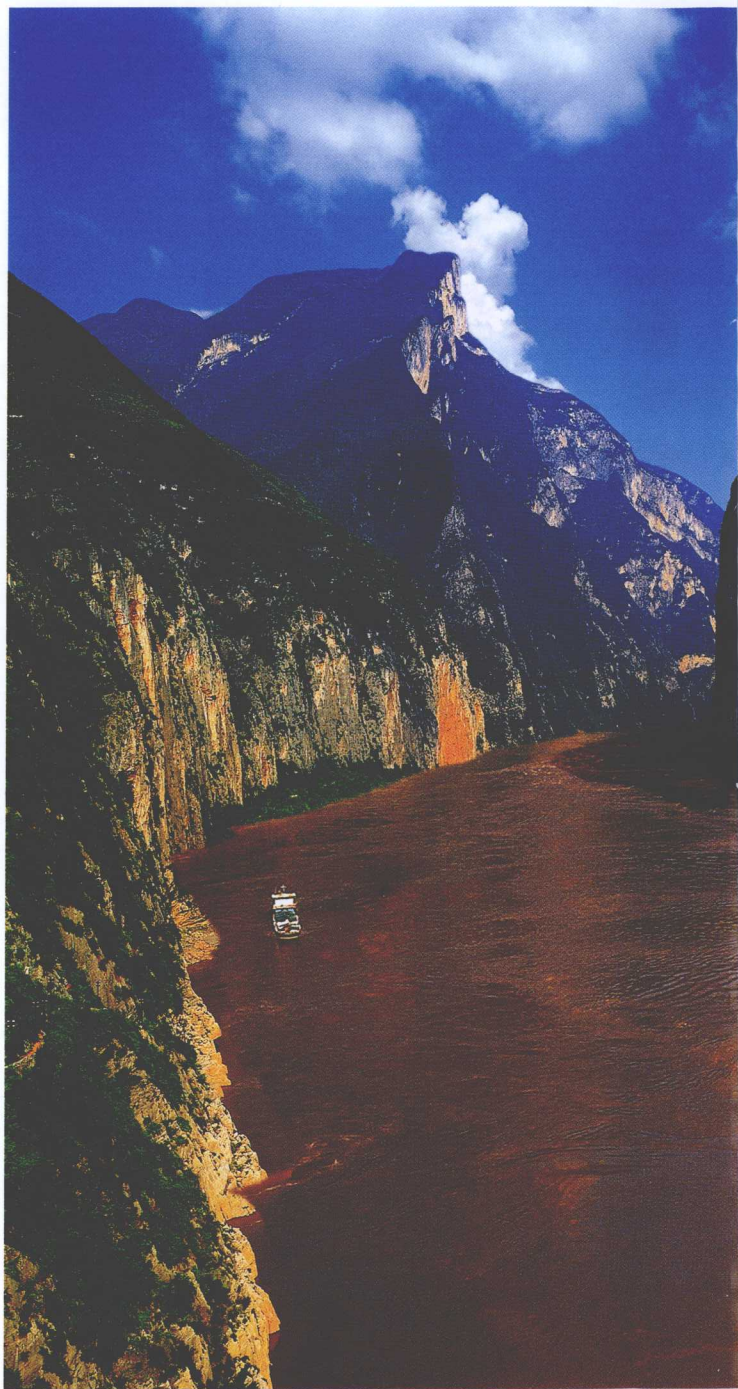
ハトと戯れる重慶の女性たち



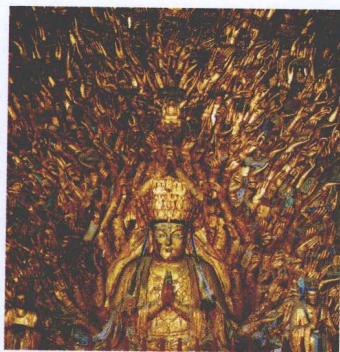
舟が浮かぶ万州区五橋潭峡景

山都市の夜景





風景名勝



重慶山都市観光

新三峡、新観光

巫山小三峡峡谷観光区

三峡奥地科学調査観光区

大足石刻芸術観光区

縉雲山釣魚城古戦場観光区

近郊温泉湖泊リゾート区

四面山、金仏山、万盛石林生態観光区

仙女山、芙蓉洞観光リゾート区

黔江、烏江画廊民族風情観光区

